

特別緊急報告システムのご案内

検査結果が下記に該当する場合は、特に至急報告のご指示がない場合でも、FAX又は電話等によって、ご報告します。但し、同一患者について2回目以上の受託であることが明らかな場合、また人工透析中の腎不全患者など、医療機関において、異常値を予知して居られることが明らかな場合は、緊急報告の対象としないことがありますので、ご了承下さい。

検査項目	基準範囲	緊急報告範囲	単位
血液学検査項目			
白血球数	M 38 ～ 98, F 35 ～ 91	15以下, 200以上	$\times 10^2/\mu\text{L}$
ヘモグロビン量	M 13.2 ～ 17.6, F 11.3 ～ 15.2	5.0以下	g/dL
血小板数	14.0 ～ 36.0	5.0以下, 100.0以上	$\times 10^4/\mu\text{L}$
プロトロンビン時間 I N R	0.90 ～ 1.14	4.00以上	
血液像		芽球細胞(blast cell)及び異常細胞出現	
生化学検査項目			
総ビリルビン	0.2 ～ 1.2	12.0以上	mg/dL
A L P	100 ～ 350	2000以上	U/L
A S T (G O T)	10 ～ 40	500以上	U/L
A L T (G P T)	6 ～ 40	500以上	U/L
γ -G T (γ -G T P)	M 80以下, F 30以下	1000以上	U/L
L D (L D H)	120 ～ 240	500以上	U/L
C K (C P K)	M 45 ～ 245, F 30 ～ 170	800以上	U/L
アミラーゼ(血清)	38 ～ 137	1000以上	U/L
コリンエステラーゼ	200 ～ 465	60以下	U/L
尿素窒素(血清)	8.0 ～ 21.0	60.0以上	mg/dL
クレアチニン(血清)	M 0.50 ～ 1.10, F 0.40 ～ 0.80	5.00以上	mg/dL
尿酸(血清)	M 2.5 ～ 7.0, F 2.0 ～ 7.0	12.0以上	mg/dL
ナトリウム(血清)	135 ～ 147	120以下, 160以上	mEq/L
カリウム(血清)	3.5 ～ 5.1	2.5以下, 6.5以上	mEq/L
カルシウム(血清)	8.5 ～ 10.2	6.0以下, 14.0以上	mg/dL
血糖	70 ～ 109	50以下, 500以上	mg/dL
アンモニア	40 ～ 110	400以上	$\mu\text{g/dL}$
血清学検査項目			
直接クームス(B a b y)	(-)	(+)	
ウィルス学検査項目			
H I V 抗原抗体	(-)	(+)	
薬物検査項目			
ジゴキシン	0.8 ～ 2.0	2.5以上	ng/mL
テオフィリン	10.0 ～ 20.0	25.0以上	$\mu\text{g/mL}$
フェニトイン	10.0 ～ 20.0	25.0以上	$\mu\text{g/mL}$
フェノバルビタール	10.0 ～ 40.0	60.0以上	$\mu\text{g/mL}$
カルバマゼピン	4.0 ～ 12.0	12.0以上	$\mu\text{g/mL}$
バルプロ酸ナトリウム	50 ～ 100	150以上	$\mu\text{g/mL}$
リチウム	0.40 ～ 1.20	2.00以上	mEq/L
ジソピラミド	2.0 ～ 5.0	7.0以上	$\mu\text{g/mL}$
細菌学検査項目			
血液 塗抹・培養		菌の検出	
髄液 塗抹・培養		菌の検出	
細菌培養		2類、3類感染症原因菌の検出	
抗酸菌 塗抹検鏡		抗酸菌の検出	
細菌学検査項目			
尿ケトン体(新生児)	(-)	(+)	